

ヨブとサタン (ヨブ2:1-10)

ヨブ記から雅歌までは詩歌書である。詩歌書は、歴史書とは異なり、個人的な信仰告白＝個人の霊的戦いの記録だ。ヨブは強い信仰の持ち主(ヨブ1:1,1:10,23:10)なのに、どうして苦難があったのか。その理由を正しく知り、ヨブのような苦難を受けることなく勝利するクリスチャンになろう。

1. サタンの攻撃	2. ヨブと三人の友人の弁論	3. 伝道者の信仰	
<p>なぜヨブに苦難があったのか。何の理由もなく人間を攻撃するサタンが存在するからだ(ヨブ2:3)。神様の子供の苦難は、神様が与えたものではなく、サタンの攻撃であることが明確に書かれている。</p> <p>(1)サタンの存在 黙12:9「こうして、この巨大な竜、すなわち、悪魔とか、サタンとか呼ばれて、全世界を惑わす、あの古い蛇は投げ落とされた。彼は地上に投げ落とされ、彼の使いどもも彼と共に投げ落とされた」</p> <p>(2)いつサタンに攻撃されるのか 福音の味わいがなく、自分が主人になって、心配・不安・恐れるときだ。</p> <p>①ヨブ3:25-26「私の最も恐れたものが私を襲い、私のおびえたものが、私の身に降りかかったからだ。私には安らぎもなく、休みもなく、憩いもなく、心は掻き乱されている」</p> <p>②Iペテ5:7-8「あなたがたの思い煩いを、いっさい神にゆだねなさい。神があなたがたのことを心配してくださるからです。身を慎み、目をさましていなさい。あなたがたの敵である悪魔が、ほえたける獅子のように、食い尽くすべきものを捜し求めながら、歩き回っています」</p> <p>③Iヨハ4:18「愛には恐れがありません。全き愛は恐れを締め出します。なぜなら恐れには刑罰が伴っているからです。恐れる者の愛は、全きものとなっていないのです」</p>	<p>苦しむヨブに三人の友人(エリファズ、ビルダデ、ツォファル)がやって来て慰める。その後、ヨブと共に苦難の原因を分析し、解決法を探したが、どちらも間違っていて解答にはならなかった。</p> <p>(1)3友人の考え(律法的主張) ヨブ4:7「さあ、思い出せ。誰が罪がないのに滅びた者があるか。どこに正しい人で絶たれた者があるか」</p> <p>(2)ヨブの考え(行為的正しさの主張) ヨブ32:1「この三人の者はヨブに答えるのをやめた。それはヨブが自分は正しいと思っていたからである」</p> <p>しかし、どちらも間違っている。3友人の「罪を犯したから罰が来た」という因果応報的(律法的)な考えは、未信者に当てはまるものであり、神様の子供には当てはまらないからだ。また、ヨブの「自分は正しい」という考えも間違っている。人の前で正しいと主張できても、神様の前で主張できる者は、誰もいないからだ。</p> <p>ロマ3:10「それは、次のように書いてあるとおりにです。義人はいない。ひとりもいない」</p> <p>苦難の正しい原因と解決法を知るためには、伝道者の信仰を回復しなければならない。</p>	<p>伝道者の信仰は、原色福音だ。神様は、サタンと戦わせるためにアダムとエバを創造されたが、人間はサタンをよく知らずに騙され、サタンの奴隷になった。神様はサタンに対する敵意を燃やして、サタンを砕く王なるキリスト(原色福音)を与えられた。</p> <p>創3:15「わたしは、おまえと女との間にまた、おまえの子孫と女の子孫との間に敵意を置く。彼はおまえの頭を踏み砕きおまえは彼のかかとに噛みつく」</p> <p>Iヨハ3:8「罪を犯している者は、悪魔から出た者です。悪魔は初めから罪を犯しているからです。神の子が現れたのは、悪魔の仕業を打ち壊すためです」</p> <p>(1)サタンと霊的戦いを体験したヨブ ヨブ42:5「私はあなたの噂を耳で聞いていました。しかし、今、この目であなたを見ました」</p> <p>(2)伝道者の信仰</p> <p>①ロマ5:8「しかし、私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死んでくださったことにより、神は私たちに対するご自身の愛を明らかにしておられます」</p> <p>②ロマ8:1-2「こういうわけで、今はキリスト・イエスにある者が罪に定められることは決してありません。なぜなら、キリスト・イエスにあるいのちの御霊の原理が、罪と死の原理からあなたを解放したからです」</p> <p>③ロマ8:33-34「神に選ばれた人々を訴えるのは誰ですか。神が義と認め</p>	<p>てくださるのです。罪に定めようとするのは誰ですか。死んでくださった方、いや、よみがえられた方であるキリスト・イエスが、神の右の座に着き、私たちのためにとりなしていただくのです」</p> <p>(3)伝道者の生活 Iペテ2:9「しかし、あなたがたは選ばれた種族、王である祭司、聖なる国民の所有とされた民です。それは、あなたがたを、闇の中から、ご自分の驚くべき光の中に招いてくださった方すばらしい御業を、あなたがたが宣べ伝えるためなのです」</p> <p>①王の務め(サタンを砕く権威) ルカ10:19「確かにわたしは、あなたがたに、蛇やさそりを踏みつけ、敵のあらゆる力に打ち勝つ権威を授けたのです。だからあなたがたに害を加えるものは何一つありません」</p> <p>②祭司の務め(感謝と赦し) ヨブ42:10「ヨブがその友人たちのために祈ったとき、主はヨブの繁栄を元どおりにされた。主はヨブの所有物もすべて二倍に増された」</p> <p>③預言者職(光を放つ福音伝達) ヨブ33:29-30「見よ。神はこれらすべてのことを、二度も三度も人にわれ、人の魂を黄泉の穴から引きし、いのちの光で照らされる」</p> <p>イザ60:1「起きよ、光を放て。あなたの光が来て、主の栄光があなたの上に輝いているからだ」</p>

区域地教会（2019年11月4日～2019年11月9日）

【賛美：イエス我が王よ】

1. イエス、我が王を讚美で迎えん 栄光の主の御座をもうけたまえ、主よ
私は神のもの 故に神にささげん 御心のままに治めよ、主イエスよ
2. イエス、我が王よ ここに来られ われが主にささぐ賛美受けたまえわれ
は主のしもべ 主は我らの君 主なるイエス来られ 賛美を受けたまえ

【使徒信条】我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり、かしこより来たりて、生ける者と死にたる者とを裁きたまわん。我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン。

【メッセージ：「ヨブとサタン」ヨブ2:1-10】

【賛美：393 われらの戦い血によらず】

【祈り】

1. 教会の祈りの課題
 - 1.1. 元旦メッセージ：第1・2・3RUTC実現「古い枠を壊すべき（Ⅱコリ5:17）」「新しい枠を整えるべき（使9:15）」「霊的戦いする教会（エペ6:10-20）」
 - 1.2. 3今日（御言葉・祈り・伝道）、3弟子（秘密決死隊・Remnant Ministry・Holy Mason）、3サミット（霊的・技能・文化）の契約を掴み、その成就を味わいますように。
 - 1.3. 御国イザヤ牧師に、聖霊充滿と5つの力が与えられますように。
2. 区域地教会の欠席者、問題・病のある方、新しい家族のために。
3. 区域地教会参加者の祈りの課題（参加者の祈りの課題を付箋に記入）

【フォーラム】

【主の祈り】天にまします我らの父よ。願わくば御名をあがめさせたまえ。御国を来らせたまえ。御心の天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を今日も与えたまえ。我らに罪を犯す者を、我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。我らをこころみにあわせず、悪より救い出したまえ。国とちからと栄えとは、限りなく汝のものなればなり。アーメン。

福音宣教教会 祈りの課題	<ol style="list-style-type: none"> 1. 日本1%福音化（使18:9-10、ロマ16:20） 2. 第二の宗教改革（マタ16:16、Ⅰペテ2:9） 3. 日本8,000教会（使17:1-3） 4. 200地教会（創41:36-38） 5. 1,000大学（福音の人材、福音エリート、使19:9-10） 6. 伝道(重職者)運動（3弟子、ロマ16章） 7. レムナント運動（3サミット、イザ6:13） 8. 癒し運動（使19:8-20） 9. 神学生および教職者（Ⅱ列王6:8-23） 10. 世界宣教（マタ24:14、使1:8） 11. 産業人 12. 主任牧師
契約の祈り (主日礼拝)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 私たちの敵であるサタンの存在を認識し、問題や葛藤はサタンの攻撃であることに気づく霊的な目を開かせてください 2. 律法・恐れ・不安の奴隷にするサタンに、騙されないようにしてください。 3. 信仰生活は悪魔との戦いであることを忘れず、サタンの頭を踏み砕いて私をサタン・罪・死の奴隷から解放した王なるキリストの救いに感謝し、勝利の確信で霊的戦いに勝利するようにしてください。
お知らせ	<ol style="list-style-type: none"> 1. 大阪教会堂・磐田教会堂の購入およびキリスト保育園の設備工事・保育士人材確保のために、お祈りをお願いいたします。 2. 11/22(金)-24(日) 集中伝道神学院（名古屋） 3. 11/11(月)-13(水) 賛美伝道学校

福音宣教教会

主管牧師：御国イザヤ

名古屋市中区栄5-23-8 Tel. 052-238-6003

主日1部礼拝 7:00 2部礼拝 10:00 3部礼拝12:00